

競技大会ルールでのラージボールの正しいサービスの出しかた

平成 31 年度は高知県卓球協会主催の全ての大会で競技大会ルールが適用されます。

1. サーバーは手のひらを開いてボールを乗せる。
指の上に乗せたり、手のひらを丸くしてはいけない。(オープンハンドサービス)
2. ボールを乗せた手は、必ず 2～3 秒停止させてサービスの動作に入る。
テーブルより上方でボールを相手選手に見える位置で静止する。
3. ボールに回転を与えないで、ほぼ垂直に投げ上げる。
投げ上がる途中で打つと、ぶっつけサービスになり、違反です。
4. ボールは、16 cm (ほぼネットの高さ) 以上投げ上げる。
5. 投げ上げたボールを、落下する途中で打つこと。
ボールを上がる途中で打つと、ぶっつけサービスになり、違反です。
6. ボールが打たれるまでは、ボールは常にテーブルの上方、エンドラインの後方にあること。
テーブルより上方でボールを相手選手に見える位置で静止する。
7. ボールは、サービスの動作に入ってから打たれるまでの間、常に相手選手から見えるようにすること。
ボールを体の一部やユニフォーム等で隠してはいけない。

※ スポーツマンとして、ルール通り正しいサービスを出しましょう。